

# うるま

## 市議会 だより

第22号

平成22年(2010)  
発行／12月1日



うるま市議会議員 (改選により：平成22年10月20日撮影)

### 一般質問(9月定例会)

9月定例会には25名の議員が市政全般について一般質問を行いました。本紙面は、「市議会だより」申し合わせ事項により掲載されています。紙面の都合上、簡潔な表現になっております。

なお、詳しい内容については市議会会議録を自治公民館、市内図書館、議会事務局、議会ホームページでご覧下さい。

### 目 次

正・副議長就任挨拶	2
議場風景	2
一般質問	3
全国市議長会評議員会	15
第56回定例会議決結果	16
第57回臨時会議決結果	17
市議会組織構成図	18
市議会議場配置図	19
市議会議員・職員研修会	20

## 就任のご挨拶



うるま市議会  
議長 西野 一男



うるま市議会  
副議長 東浜 光雄

去る9月26日に、うるま市誕生後2回目の市議会議員選挙が執行され、10月20日の初議会において議員各位のご推挙を得て、第4代議長、第5代副議長に就任し、改めてその責任の重大さを痛感しているところであります。

ご存じのように、国政では新政権による政策の転換や地域主権改革が進められる中、地方議会や行政もその動きに柔軟に対応することが求められており、市議会としての役割は一段と重要さを増しております。

また、うるま市は合併後6年目を迎ますが、長引く景気の低迷は、市民生活や本市の財政にも深刻な影響を与えており、市議会といたしましても更なる行財政改革により財政の健全化を図り、本市の均衡ある発展と市民福祉の向上に努めなければなりません。

私どもは、市民の意見を市政に反映させるべく、公正・公平な議会運営に努めるとともに、行政当局と建設的で真摯な議論を開催し、魅力ある、安全で安心して暮らせるまちづくりの推進に、誠心誠意努めて参る所存であります。今後とも市民皆様のご理解とご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。



議場風景

**四 地デジ放送受信について**  
**質問** 地デジが受信できない地域と世帯数は。  
**答弁** **企画部長** 与那城池味、屋慶名漁港近く、勝連平敷屋漁港近くの15・1世帯。  
**質問** 8月に開催された住民説明会の内容

<b>質問</b>	<b>消防長</b>	隊員の迅速、適切な応急处置と搬送が期待できるので作成を検討。
<b>質問</b>	<b>法テラスと民事法律扶助への認識は。</b>	
<b>質問</b>	<b>市民部長</b>	法テラスと民事法律扶助を説明した
<b>質問</b>	<b>弁護士、司法書士の費用の立て替えを行う業務。</b>	チラシが必要。
<b>質問</b>	<b>市民部長</b>	広報誌や市のＨＰ等を利用して周知を図る。

<b>質問</b>	足腰が不自由な高齢者や身体的な障害を持つていて方の為、ビニールシートを敷いて土足で上がれるように改善できないか。
<b>答弁</b>	選挙管理委員会事務局長 向けて努める。
<b>質問</b>	一 救急における聴覚障がい者への対応について
<b>答弁</b>	聴覚障がい者や聴力が低下している高齢者が傷病者だった場合、会話で症状を把握することが困難だが、どのように対応してい るか。
<b>質問</b>	聴覚障がい者や聴力が低下している高齢者が傷病者だった場合、会話で症状を把握することが困難だが、どのように対応してい るか。
<b>答弁</b>	消防長 付き添いと手話での対応。
<b>質問</b>	質問項目を表示した会話カードを導入することは。

質問	一選挙の投票事務について
質問	本市の投票所で土足厳禁は何ヵ所か。
答弁	選挙管理委員会事務局長 15投 票所。
質問	土足厳禁の理由。
答弁	選挙管理委員会事務局長 施設 管理者からの申し入れ。



七六五四三二一

選挙の投票事務について  
救急における聴覚障がい者への対応について  
無料法律相談に関する事項について  
地デジ放送受信について  
学校施設の整備について  
もずくの消費拡大策について  
自動車産業の育成について

仲本辰雄

A portrait photograph of Dr. Toshiaki Kondo, a middle-aged man with dark hair, wearing a patterned shirt.

金城勝正

**質問** 経営の悪化、赤字の増加に比  
例して、長期借入金を中心とした負  
債が増えていくが、同財団は現在そ  
のような傾向になつていなか。  
**答弁** 経済部参事 負債の増加につ  
いては、指摘のとおりで、現状の改  
善を図るため、おきなわ健康財団と  
しては財政の立て直しに鋭意取り

**答弁** 経済部参事 この短期借入金については、議員指摘のとおり、本來、短期借入金は同一年度内での返済が原則になつてゐることから、今後長期借入金に科目修正を行うとのこと。

**質問** 平成21年度決算書一般会計の1億2130万円の短期借入金について、この借入金は年度内に5365万円しか返済されていない。短期返済ができなければ、これは長期借入金になるべきではないか。

**答弁** 経済部参事 活動収支差額はマイナス4642万2000円となり、金城議員の指摘のとおりであると考える。

一 第三セクター財団法人おきなわ健康長寿研究開発センターに関する事項について

A portrait photograph of Kintomo Kikusawa, a middle-aged man with short, dark hair, wearing a light-colored patterned shirt. He is looking directly at the camera with a neutral expression.

**答弁 市長** 私共も今後の経営等にも注視をし、支援できるところは支援をし、且つ内部の経営についても、理事会等において、財団として健全な経営について叱咤激励をしながら、今後ともその運営については注意深く見守っていきたいと考えて いる。

**答弁** 経済部参事 うるま市が出資者として負う責任は、あくまで出資の範囲内であり、これを超えた経営的な責任は存在しないことを基本に考えている。

きるかと、いうことが、この財団の存続に大きくかかわってくる。ところがこの未病ケアセンターの平成21年度決算書を見ると、医業収入は4700万円余りしかないにもかかわらず、給与手当だけで1億5000万円という数字になっている。うるま市当局は財団の自主運営を促してきたことはわかるが、財団を構成するものとしての監督責任は

**質問** 一般会計の管理費を中心とした経費の捻出は、一般会計のみで賄うには無理があることから、いかに特別会計3の未病ケアセンターが余力を持つて一般会計をおんぶで組んでいいると聞いている。



一 公園の整備について  
二 一般質問結びに当たつて（在任中の所感）

一 公園の整備について

**質問** 江洲城跡公園の整備についての今後の優先順位と着手年度について改めて確認したい。次に江洲第5公園（中原小仮設運動場跡）の整備について担当部と財政担当企画部長の所見を伺う。

**答弁** **都市計画部長** 都計部としてはスリリ川公園の次に江洲公園の整備を計画している。着手年度はスリリ川公園完了年度の平成29年度を予定。江洲第5公園の整備は平成23年度に調査設計業務の予算要求を考えている。

**質問** 昭和43年旧具志川市時代に都計画されたスリリ川公園を除く6ヶ所の公園整備中長期計画があるか、その見通しについて問う。

**答弁** **都市計画部長** 40年以上も地権者に迷惑をかけている。スリリ川公園、江洲公園と順次整備を進めたい。その後の具体的計画はないが、市の財政状況等を勘案し、事業推進を図りたい。

二 一般質問結びに当たつて（在任中の所感）  
※ 詳しい内容については市議会会議録を自治公民館、市内図書館、議会ホームページでご覧下さい。

早期整備を待つ中原小仮設運動場跡



優先順位が決まった江洲城跡公園

又 吉  
あきら  
暎



一 与那城東照間賃貸工場、東側駐車場の件について  
二 て

一 与那城東照間賃貸工場、東側駐車場の件について

**質問** 与那城東照間賃貸工場、東側駐車場の現状認識について伺う。

**答弁** **経済部参事** 企業誘致の取り組みとして、東側駐車場の環境整備等を行い企業誘致を行ってきていた。現在、入居している企業はまだ日にちが浅く、現段階では固定客の確保など、誘客が少ない状況もあり、駐車場の機能が十分に活用されているとは言えない。

**質問** 東側駐車場の現状は雑草が生い茂り駐車場とは思えない状況にある。目的を持つて整備をしたならば、その目的を達成するための利活用をしていくべきと考えるが。

**答弁** **経済部参事** 企業誘致の段階では、基本的なインフラの整備状況、特に駐車場の現状など立地が大きく左右されることから、先駆けて整備を進めてきた経緯がある。今後、入居している企業の経営の活性化を図ることや新規に誘致を図る企業においても、これらを想定しながら、利活用ができるよう調整していく。

※他に「児童虐待防止対策について」質問しました。

**質問** 企業が賃貸工場に入居後、企業の活性化のあり方、駐車場の利用

のあり方について検討したことがあるか。また、駐車場の利活用について、1ヵ月に2回程度本市の農産、漁産物を一堂に集積し、朝市を開くことで、販売力を高め、訪れた人たちが賃貸工場へ足を伸ばし、入居企

業の商品を買い、食事をしたりと相乗効果が生まれ、賃貸工場の活性化、地域の活性化につながつてくると思う。行政は常に賃貸工場へ入居している企業との連携をとり、企業の活性化に向けた支援を行い、地域活性化に向けた方策を打ち出し、指導していくべきと考えるが。

**答弁** **経済部参事** 利活用についての検討会議は行っていない。今後進めていきたい。駐車場の利活用は、本来の目的としている入居企業の誘客拡大による受け皿としての活用と、議員提言の広場として朝市などのイベントによる活用等も含め、経営への波及効果や地域活性化も視野に入れながら取り組んでいきたい。

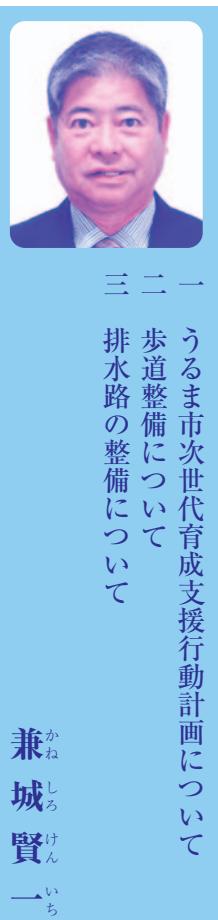
東浜光雄  
ひがしはまみつお



一 市民無料法律相談について  
二 基地関連について  
三 建設について  
四 健康について  
給食センター使用食器の材質について

比嘉敦子

<p><b>質問</b> 市顧問弁護士によつて無料法律相談が行わされているが、地域別の件数について伺う。</p> <p><b>答弁 市民部長</b> 昨年は174人の利用者で具志川地区100件、石川地区60件、勝連地区5件、与那城地区9件となつてゐる。</p> <p><b>質問</b> 每週木曜日に無料法律相談を行い、与那城・勝連地域でもできないものか。</p> <p><b>答弁 市民部長</b> 每年予算の減額確定の続く中、新たな相談日を設けることは厳しい。</p> <p><b>質問</b> 二米軍基地から、離着陸する航空機などから発する電波障害の解消について</p> <p><b>質問</b> 以前にも一般質問をしたが、市はどのような取り組みの計画があるのか。</p> <p><b>答弁 企画部長</b> デジタル放送の受信障害に関する調査経費として6500万円予算に計上している。市として、具体的な受信障害が確認された場合、国に対して要請し、受信障害の解消に努めていく。</p> <p><b>質問</b> 停止禁止線については、実現していないが、あと1ヶ所出入口の</p>	<p><b>一 市民無料法律相談について</b> 確保ができないか。</p> <p><b>答弁 建設部長</b> 川原団地自治会から出入り口の増設の要請があれば県の住宅課として検討すること。</p> <p><b>四 健康について</b></p> <p><b>質問</b> 子宮頸がんのワクチン接種費用は約5万円と高額であり、公費助成が必要と思うが市の考え方は。</p> <p><b>答弁 市民部長</b> 平成23年度に向けて、中学入学を記念した形で実施に向けて検討している。</p> <p><b>質問</b> 不妊治療への市単独の助成について。</p> <p><b>答弁 市民部長</b> 現在の健康医療にかかるさまざまな財政需要が求められている中、市独自での助成は現時点では厳しい。</p> <p><b>五 給食センター使用食器の材質について</b></p> <p><b>質問</b> 具志川市内の小学校使用の角ラン皿は改善されているか。</p> <p><b>答弁 指導部長</b> 角ランチ皿（4品皿）については、改善する必要がある。財政担当とも相談し改善に向けて取り組んでいきたい。</p>	<p><b>一 うるま市次世代育成支援行動計画について</b> 確認ができないか。</p> <p><b>答弁 建設部長</b> 川原団地自治会から出入り口の増設の要請があれば県の住宅課として検討すること。</p> <p><b>四 健康について</b></p> <p><b>質問</b> 認可外保育施設その全施設、指導監督基準を達成できているか</p> <p><b>答弁 福祉部長</b> 認可外保育施設32施設で県の指導監督基準を達成している施設は現在15園である。今後も、すべての施設が基準を達成し、子どもたちの保育環境の改善に向けて、さらなる支援を実施していく。</p> <p><b>質問</b> 認可外と認可、公立含めて、その年間保育経費の公的支援の比率について金額、割合を伺う。</p> <p><b>答弁 福祉部長</b> 認可保育園30園の保育所運営費は、入所児童1人当たり、年額121万7000円で、認可外保育施設31園のうちの児童費補助金は入所児童1人当たり3万7000円で、認可保育所児童の3%に当たる。</p> <p><b>質問</b> 幼保一元化について見解を伺う。</p> <p><b>答弁 指導部長</b> 今後、福祉部と調整を図り既に幼保一元化を実施している他市町村の状況を参考に検討していく。</p> <p><b>二 歩道整備について</b></p> <p><b>質問</b> 県道37号線照間漁港区域内歩道整備について</p>
--	---	--



一 うるま市次世代育成支援行動計画について  
二 歩道整備について  
三 排水路の整備について

兼城賢一

<p><b>質問</b> 県道37号線照間漁港区域内歩道整備について</p> <p><b>答弁 指導部長</b> 今後、福祉部と調整を図り既に幼保一元化を実施している他市町村の状況を参考に検討していく。</p>	<p><b>道整備についての取り組みを伺う。</b></p> <p><b>答弁 経済部長</b> 現在、沖縄県が県道として歩道整備ができるようないし、条件整備を整えるため、県関係部署と調整をしながら、事務作業をしている。</p> <p><b>三 排水路の整備について</b></p> <p><b>質問</b> ①照間集落から海側に流れる排水路の海砂対策。②照間136番地付近、南風原7班の排水路整備について伺う。</p> <p><b>答弁 建設部長</b> ①排水路の海砂対策については、岩礁破碎にからなり、そういう範囲でヒューム管ないし、7番地付近、南風原7班の排水路整備について伺う。</p> <p><b>質問</b> ②照間1367番地付近について現在の部分から、排水路を延長してモデル事業で設置した農道付近まで北側に延長して150mぐらいの排水路を計画するか、あるいは市道2号線を起点として、先ほどの農道付近まで、道路として整備をして同時に排水を整備するかの、今2面の方向で検討しているところで、地元自治会とも調整しながらその方</p>
---	--

**質問** 耕作放棄農地や土地改良区内遊休地解消に向けての対策と基盤整備の助成について。

**答弁 経済部長** 平成21年度～25年度の5年間に耕作放棄地を再生利用する取り組み、施設等の整備を総合的に支援する耕作放棄地再生利用緊急対策を実施。土地改良区内は、地主の意向確認後、市とJA沖縄と調整し、農地利用集積円滑団体を今年度中に設立し、地域内農地を一括して引き受けて、担い手に再配分を行なう仕組みを作りたいと考えている。

二 教育行政について

**質問** 勝連幼稚園園舎の旧勝連保健相談センター跡地利用について。

**答弁 教育部長** 勝連幼稚園敷地として活用する旨の確認協議書が交わされており、計画に変更はない。

**質問** 学校統廃合について予定通り実施をするつもりなのか。

**答弁 指導部参事** 素案は平成23年4月1日開校統合ということであるが、現在継続審議となつており、今後の取り組みも含め、配慮していきたい。

**質問** 4島の皆さんには存続を訴えて  
いる。白紙撤回の考えは。

**答弁 指導部参事** 4月以降においても、合意形成を得るため、保護者等に対し意見交換会、視察等の実施を行ないたいと考えている。現段階での白紙撤回は考えていない。

**三 福祉行政について**

**質問** ①認可促進事業による待機児童解消、公立、法人保育所との調整による計画。②乳幼児（0歳～2歳児）の定員枠拡大について。

**答弁 福祉部長** ①認可外保育園2園の認可化において120名が解消。当面は待機児童解消に向けて事業を進め、並行して今後は総合的な検討が必要になつてくる。

②隨時、優先的に取り組んでいきたい。

**四 信号機設置について**

**質問** 安慶名赤道線バイパス交差点の信号機設置について。

**答弁 市民部長** 米原自治会から要請を受け、うるま署に進達。県警本部も限られた予算で設置を進めている。今後とも要請した案件については早期実現できるようお願いしたい。

**質問** 具志川地区答申の観光メニューエリア創設に関連して、モニタリングツアーレポートの結果の評価と、回答から「肝高の阿麻和利」が無くなっているがなぜか。今後も石川多目的ドーム中心に行うのか。

**答弁** 経済部参事 アンケートの結果は6割が満足と回答。平成22年度も継続して実施し定着させていただきたい。「肝高の阿麻和利」は日程調整の関係で参加していない。今後も石川多目的ドームを中心に実施していく。

**質問** 石川地区答申に関連して、伊波城跡周辺整備の今後の取り組みはどうなるか。

**答弁** 都市計画部長 まだ公園整備計画は無い。新市建設設計画や都市計画マスターープランなどにも明記されているので中長期的には公園整備に向けて取り組みたい。

**質問** 勝連地区答申に関連して、島しょ地域への観光客誘致の具体的な考えはあるか。与勝地区はまだ未整備であるので景観条例等も活用すれば魅力ある地域になる。グランドデザインはあるか。

**答弁** 経済部参事 今年度は外国人観光客受入体制整備事業を実施し、外国人向け雑誌の発行や外国人メディアと連携したプロモーション

<p>活動等、さらに台湾観光客を対象として島しょ地域観光パッケージ旅行を予定している。</p>	<p><b>答弁</b> <b>都市計画部長</b> 景観法に基づき、建築物や工作物の高さ、形態、色彩などを制限でき、うるま市の景観や特性に応じて基準を定めたい。</p> <p><b>質問</b> 与那城地区答申に関連して、石油製油所跡地利用の具体的な考え方があるか。外国石油会社の備蓄計画はどうなっているか。</p> <p><b>答弁</b> <b>経済部参事</b> 具体的な利用計画はまだなく、適した企業誘致を検討中である。サウジアラムコ社とは備蓄計画の基本事項の合意に至っている。実現すれば概ね1200万円程度の税が入る計算になる。</p> <p><b>質問</b> 東山本町の側溝の無い道路について</p> <p><b>二 石川東山本町の側溝の無い道路の整備について</b></p>
<p><b>答弁</b> <b>建設部長</b> この地区全体がU型とL型の側溝で整備されている現状で、指摘の箇所については大雨時に雨水が処理できるような形で検討したい。</p>	



一 農業行政について  
二 教育行政について  
三 福祉行政について  
四 信号機設置について

伊盛サチ子



二 一 地域審議会答申に対する取り組みについて  
石川東山本町の側溝の無い道路の整備について

**質問** J.A.野菜部会や下原地域の3自治会（豊原・前原・高江洲）から配管延長の要請がされているが見解を伺う。

**答弁** 経済部長 新たな与勝地下ダムからの配管延長については、現在実施している与勝地下ダム事業の進捗状況を見ながら、検討したい。

**質問** ポイントでコイン式等で給水ができるシステムはできなかどうか伺う。



**質問** 経済部長 近隣の南風原地区へコイン式給水所の設置など、柔軟な対応が可能かどうか検討している。

**二 市道排水路の整備について**

**質問** 市道6060号と県道の接する場所は雨のたびに大きな水たまりができ、支障をきたしているが当局の見解を伺う。

**答弁** 建設部長 市道が低いということもあり、大雨時には水が溜まり、ひざ近くまで達するということで、早急に対応する必要があると考えている。今後の対応としては、市道沿いに既設排水路があるので、これを利用して処理できるような形で対応したい。



**質問** 全国エイサー大会開催誘致に取り組まれたか伺う。

**答弁** 経済部参事 10月16日、17日に開催ということが実行委員会で決定され、うるま祭りと日にちが重なり、市としては積極的な誘致には及んでいない。

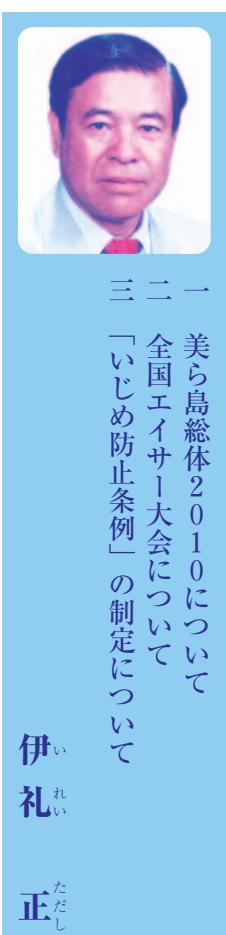
**質問** 「エイサー伝説の里うるま市」として打ち出せないか。また、うるま市のキャラクターの募集、作成できないか伺う。

**答弁** 経済部参事 「エイサー伝説の里」として市のほうでも進めている。

**質問** 指導部長 条例の制定については教育委員会の判断だけでなく、関係部署との連携を図りながら検討したい。

**質問** 現在、市がいじめ防止に具体的にどのように取り組んでいるか現状を伺う。

**答弁** 指導部長 7月に中部保護司会、警察署、自治会など12の関係機関で中学校区を中心にするま市生徒指導連絡協議会を立ち上げ、未然防止に努めている。



**質問** 高江洲幼稚園西側の排水路は路面より高いため、常時水がその場所に溜まり、滑りやすく危険な状況にあるが当局の見解を伺う。

**答弁** 経済部長 現場を確認したところ、太変危険な状態だと認識しており、再度湧水箇所を確認し、どのような方法がいいのか検討したい。例えば、石積み擁壁沿いに側溝等を施すなど、早急に対策を講じたい。

**質問** 大会期間中の経済効果、観戦者の総入域者数、今後の施設の活用について伺う。

**答弁** 教育部長 選手、監督、役員等の関係者延べ8444人が本市宿泊施設に宿泊。宿泊費の合計額はおよそ9100万円で、高校総体に関連する入域者は相撲で4800人、サッカーで1万4900人となっている。今後の施設利用について、具志川ドームは多目的に利用可能な施設であり、今後は市民の健康維持増進等、あらゆる対応が図られるよう利用促進を図る。具志川多種目球技場は多様な市民利用のほか、今後は県内外の種々の大会誘致なども展開できると考える。

**二 全国エイサー大会について**

**質問** 全国エイサー大会開催誘致に取り組まれたか伺う。

**答弁** 経済部参事 10月16日、17日に開催ということが実行委員会で決定され、うるま祭りと日にちが重なり、市としては積極的な誘致には及んでいない。

**質問** 「エイサー伝説の里うるま市」として打ち出せないか。また、うるま市のキャラクターの募集、作成できないか伺う。

**答弁** 経済部参事 「エイサー伝説の里」として市のほうでも進めている。

**質問** 指導部長 条例の制定については教育委員会の判断だけでなく、関係部署との連携を図りながら検討したい。

**質問** 現在、市がいじめ防止に具体的にどのように取り組んでいるか現状を伺う。

**答弁** 指導部長 7月に中部保護司会、警察署、自治会など12の関係機関で中学校区を中心にするま市生徒指導連絡協議会を立ち上げ、未然防止に努めている。



一 児童福祉について  
二 経済対策について  
三 災害対策について

中村正人  
なかむらまさと

### 一 児童福祉について

**質問** 待機児童の数と4地区の待機の状況及び待機児童の解消方法と保育定数と次年度予算について伺う。

**答弁 福祉部長** 待機児童数は平成22年4月現在で151名で、入所枠は2430名。9月時点は2337名であり、数字の上では93名の入所可能であるが、入所希望と受け入れ施設との調整に至らない状況である。また待機児童の地区別状況は具志川地区119名、石川地区15名、勝連地区11名、与那城地区6名である。平成23年度予算についても、保育所の増改築と定数の弾力化等で227名の入所が可能となり、2園の認可化で120名の定員枠も確保される。

**質問** 事業・予算・雇用状況と観光協会設立の進捗状況について伺う。

**答弁 経済部参事** 地域提案型雇用創造促進事業で平成18年～20年までに1457名の雇用を創出し、地域雇用創造推進事業で平成21年～23年までに1005名の雇用を目指している。平成21年度実績で258名の雇用を創出。平成22年度見込みで10事業で90名の雇用を

予定。その他6事業で40名の雇用を創出している。観光協会の進捗状況は準備会を9月、発起人会の発足を11月、法人登記等の協会設立作業を平成23年1月～3月、結成総会を3月末、事務局開設を平成23年4月1日に予定している。

### 三 災害対策について

**質問** 平成22年8月27日に起きた集中豪雨についての防災及び緊急的な対策時の情報、連携、伝達等内容と、台風7号の時に庁舎閉庁が10時半で清掃委託業務も同時に終了したが、台風時の風雨が弱く、市民はごみの回収業務があると思い、ごみを出してしまい混乱を招いた。今後の対策を伺う。

**答弁 総務部長** 大雨警報が発表された場合、防災担当者に県から気象メールが配信され、消防にも防災専用端末に通知される。各関係部署に消防及び防災部局が情報を伝達し、連携を確認する。その後の対策については被害調査を行い、関係部署との連携を図る。

### 二 経済対策について

**質問** 事業・予算・雇用状況と観光協会設立の進捗状況について伺う。

**答弁 経済部参事** 地域提案型雇用創造促進事業で平成18年～20年までに1457名の雇用を創出し、地域雇用創造推進事業で平成21年～23年までに1005名の雇用を目指している。平成21年度実績で258名の雇用を創出。平成22年

### 一 宮城島地内の県営一般農道の現状と今後の対応について

**質問** 本農道は、宮城島と伊計島間を走る幹線道路の役割を果たしている道路であるが、土砂崩れなどの恐れがあり、抜本的な対応策が必要であると思うが、当局の現状認識と今後の対応策等について伺う。

**答弁 経済部長** 海側については、平成22年度から平成24年度まで本市が農山漁村プロジェクト支援交付金事業で実施する。山側については、沖縄県が事業主体で農道保全事業で平成23年度から実施してもらうよう県と協議している。

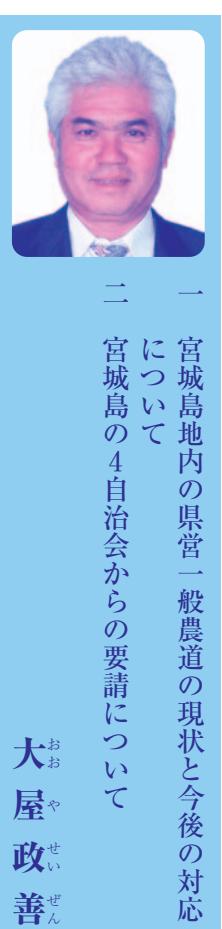
### 二 宮城島の4自治会からの要請について

**質問** 本年5月に、宮城島の4自治会会长が連名で市長宛、「宮城島地内の生活道路や排水路の早期整備に関する要請書」を提出しているが、

**4自治会**がそれぞれ要請した項目（桃原区3件、上原区6件、宮城区5件、池味区4件）について、具体的に計画に着手しているものがあるか。また、要請項目の中で早期に

対応できるものが無いのか伺う。

**答弁 経済部長** 桃原地区の新田地区アスファルト工事については、自治会と調整を図りながら農道補修費を活用し、補修を行っていきたい。



一 宮城島地内の県営一般農道の現状と今後の対応について  
二 宮城島の4自治会からの要請について

大屋政善  
おおやせいぜん

号線の排水路工事については、部分的な補修、または改修を予定している。桃原地区内の側溝の整備については、自治会と調整を図りながら、

部分的に補修工事で対応していく。上原の農道からおりてくる道路については、担当課と調整を図りながら部分的な補修工事で対処したい。宮城自治会から要請のある宮城地区の中道路については、現在この道路は与那城30号線と重複しており、上原から宮城を縦貫する道路

においては、実施計画採択に向けて検討

している。池味自治会からの防災

道路整備要請については、防災道路

整備工事計画として補助事業を

討したい。

として、実施計画採択に向けて検討

している。池味自治会からの防災

道路整備要請については、防災道路

整備工事計画として補助事業を

討したい。

として、実施計画採択に向けて検討

している。池味自治会からの防災

道路整備要請については、防災道路

整備工事計画として補助事業を

討したい。

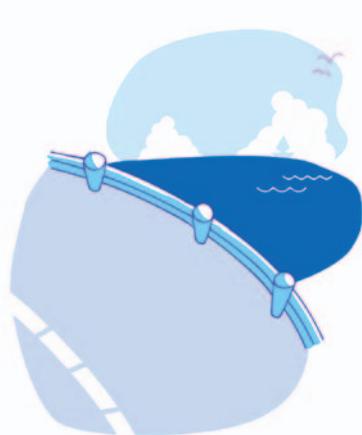
として、実施計画採択に向けて検討

している。池味自治会からの防災

道路整備要請については、防災道路

整備工事計画として補助事業を

討したい。



**質問** 市道石川美原8号線の道路整備の進捗状況について伺う。

**答弁** 建設部長 市道石川美原8号線の道路整備状況ですが、この道路

は市道34号線を起点として、海岸に向かって周回する道路としてある。延長で525m、幅員が5mから6mの集落内道路となっている。この事業については前年度で概略設計、今年度で実施設計を行い、平成23年度から用地買収及び道路工事を予定している。事業期間は平成24年度までの2カ年間を計画している。現在その事業の着手に向けて、地権者への説明会の準備をしている。

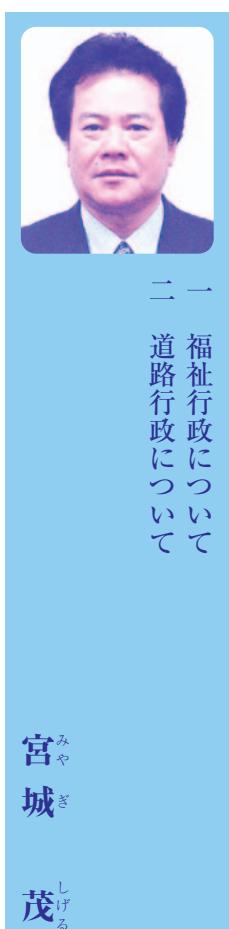


**質問** 市道石川美原8号線の道路整備の進捗状況について伺う。

**答弁** 建設部長 市道石川美原8号

は昭和43年10月に街路兼箇段・高江洲線として、安慶名・赤道線、県道75号線までの1100m、幅員11mの2車線で都市計画決定されたが、今年度兼箇段・高江洲線改築事業として200万円を計上し、基本

※他に「県道224号線について」「全島獅子舞フェスティバルについて」質問しました。



**質問** 本市における父子家庭の児童扶養手当について、児童扶養手当を受給するための申請手続、要件等及び受給対象世帯数と対象者人数、支給総額について伺う。

**答弁** 福祉部長 父子家庭の父が受給するためには、窓口で申請相談を行い、必要書類を揃え、認定請求の申請を行う。書類提出後審査を受け、受給が決定。受給要件は離婚や死亡などにより、母と生計を同じくしている児童や母が一定程度の障害にある児童などを父が監護しかつ生計を同じくしている場合に支給される。受給対象世帯数、受給対象人数については、住民基本台帳上で父子と思われる世帯は約500世帯が抽出されているが、別居や年金受給など対象外の世帯も含まれるため、正確な実数の把握はできていない。9月補正で父子手当分として、対象者200人を見込み、3700万円余を計上している。

**二 道路行政について**

**質問** 市道石川美原8号線の道路整備の進捗状況について伺う。

**答弁** 建設部長 市道石川美原8号

は市道34号線を起点として、海岸に向かって周回する道路としてある。延長で525m、幅員が5mから6mの集落内道路となっている。この事業については前年度で概略設計、今年度で実施設計を行い、平成23年度から用地買収及び道路工事を予定している。事業期間は平成24年度までの2カ年間を計画している。現在その事業の着手に向けて、地権者への説明会の準備をしている。

**質問** 喜仲入口の朝夕の渋滞対策について伺う。

**答弁** 都市計画部長 街路兼原線は昭和63年から平成9年にかけて整備され、事業が完了している。市単独での再事業化は厳しいと考える。

**答弁** 市民部長 渋滞を緩和する為に信号機の時間調整等をうるま署に進達した所、署としては朝の交通量を再調査して渋滞緩和が図れるかどうか考えて行きたいとのこと。

**二 具志川高校敷地沿いの里道について**

**質問** 具志川高校敷地沿いの里道整備について伺う。

**答弁** 建設部長 この件に関しては、議員から再三取り上げられ、市としても県教育庁へ里道沿いの県有地の一部を無償譲渡、あるいは交換等を要請して来たが、この度用地の交換で協議が整い、今年度中に隅切り工事等を完了したい。

**三 市道107号線について**

**質問** 市道107号線道路整備について伺う。

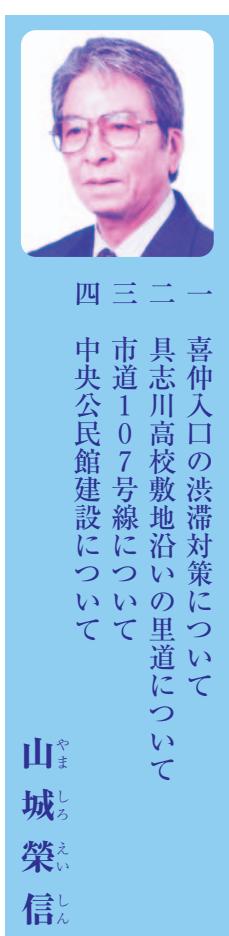
**答弁** 都市計画部長 市道107号

線は昭和43年10月に街路兼箇段・高江洲線として、安慶名・赤道線、県道75号線までの1100m、幅員11mの2車線で都市計画決定されたが、今年度兼箇段・高江洲線改築事業として200万円を計上し、基本

度に都市計画変更及び事業評価等をふまえ、平成24年に社会資本整備総合交付金事業を導入し、平成29年度までに事業を完了させたい。

**質問** 中央公民館早期建設及び建設位置等について伺う。

**答弁** 教育部長 中央公民館改築事業は教育委員会の最優先事業として位置づけ、早期整備に向け鋭意取り組んでいる。又、建設位置、事業規模、施設内容については、実施計画決定後、基本計画検討委員会において検討・集約されるものと考える。



# ふるさと議会だより



一 予算・財政問題について  
二 川崎ルーシ河線（市道202号線）道路改修問題について  
三 川崎区の公園問題について

田中直次  
たなか なおつぐ



一 IT津梁パークの整備と企業立地の促進について  
二 大学院大学と関連して本市の機能について  
三 観光協会の設立について  
四 観光施設等整備について  
五 国等に対する市長のトップセールスについて

照屋義正  
てるや よしまさ

## 一 予算・財政問題について

**質問** うるま市の経済の今後の発展を考える上で何が問題でどこの経済分野を強化をして、あるいは広げたいと思うか。

**答弁** **企画部長** 県営かんがい整備事業や地域水産物供給基盤整備事業、浮漁礁漁場整備事業などのインフラ整備事業や、農業経営基盤強化促進事業などを推進し、第一次産業の生産性の向上に努める。

**質問** 下水道事業が100%できればどれくらいの予算がかかるか。

**答弁** **企画部長** 約180億円と推計している。

**質問** 合併特例債を自由に使えるよう、政府と交渉を。

**答弁** **企画部長** 新市建設設計画事業に限り、使うことが制限されている。

**質問** 特例債の果たした役割というのはあるのではないか。

**答弁** **企画部長** これら（特例債）の財源の活用により、ある程度国保会計への支援も行うことができた。

**質問** 川崎ルーシ河線（市道202号線）道路改修問題について

**質問** 川崎ルーシ河線道路改修問題について平成22年度補正予算において、300万円の設計委託料が提

## 二 川崎ルーシ河線（市道202号線）道路改修問題について

案されている。（この事業が）円滑に進めば平成30年から31年に完成の予定という理解でよいか。

**答弁** **建設部長** 今現在その概略設計を行うための補正予算を組んだところであり、順調に平成23年度で

防衛局との調整がうまくいけば、平成24年度の採択に向けていけるかなということである。前倒しをしようと

いうことでの状況で今、事業に取り組んでいこうというところである。

## 三 川崎区の公園問題について

**質問** 川崎区の街区公園問題については、去る6月議会で質問をした。

都市計画部長は「新規公園の整備に向けて検討したい。」と答弁しているが、見通しは。

**答弁** **都市計画部長** 公園整備の財源を確保するための関係機関の補助メニューとして、防衛補助について

では、去る7月6日に沖縄防衛局と協議を行っている。川崎区については嘉手納飛行場の飛行ルートに

当たる第一種区域内にあることを確認している。

助成対象区域に該当することを

## 一 IT津梁パークの整備と企業立地の促進について

**質問** IT津梁パークの整備と企業立地の促進について。(1)現在までの施設整備について。(2)雇用実績について。(3)新規雇用について。(4)本市の企業立地サポートセンターの実績について伺う。

**答弁** **経済部参事** ①3棟が完成。②5社110人が雇用。③800人計画。④5020人の実績。

## 二 大学院大学と関連して本市の機能について

**質問** 大学院大学と関連して、本市の機能は

①学術研究系・住宅生活系及び社会産業基盤整備が位置づけられ、同大学と石川インターを結ぶ約2km

を国道と整備することにより、肥前川地区土地の高度利用を図り、3機

能の整備の推進が図れると思うが、見解を伺う。

**答弁** **企画部長** 提言がある約2kmの国道の整備については、国・県と協議検討していく。

## 三 観光協会の設立について

**質問** 観光協会の設立について(1)これまでの取り組み。(2)設立の時期について伺う。

**答弁** **経済部参事** ①県内の観光協会の調査並びに商工会、農協、漁協との調整を行っている。②来年4月1日

## 四 観光施設等整備について

**質問** 観光施設等整備について、(1)国民が求めているのは自然であり、具志川から屋慶名までの約3.5kmの砂浜は観光を進める本市にとって貴重な財産であり、除草・整備について。

②地域づくりのインパクトになる勝連城跡の城（曲輪）の復元については

中国の廈門・福州・台湾の故宮博物館等には絵図等あると思うが、調整等し復元できないか。

**答弁** **経済部長** ①県及び地域と調整を図り、調和のある地域の創造に努める。

## 五 国等に対する市長のトップセールスについて

**質問** 教育部長 ②交易のあった中国の資料調査も検討する。

五国等に対する市長のトップセールスについて

**質問** 国等に対する市長のトップセールスについて、国及び米軍は嘉手納

以南の約1000haを返還し、北部

ル斯について、国及び米軍は嘉手納で宮森小、栄野比及び川崎で3回の飛行機事故で21人の人命が失われて

いる。今後ますます危険度合いは高まるし、本市を基地被害に伴う振興地域に指定させるべく、国等に対す

る市長の更なるトップセールスを行ない、そのことにより、多くの課題事業が早期に推進される。

**答弁** **市長** 今後とも鋭意トップセールスについては念頭に置いて頑張つ

ていく。

**一 江洲土地区画整理事業について**

**質問** 江洲土地区画整理事業の現在の進捗状況を伺う。

**答弁 都市計画部長** 昭和59年度事業認可を受け地区面積20・5ha、事業期間昭和59年～平成22年度まで。総事業費は25億7400万円、平成22年3月末の実績95%の執行率。残事業は、工事費約1700万円、物件補償費約2100万円、調査設計費等5000万円余りで現在沖縄市境界道路工事の施工と補償交渉等を実施している。

**質問** 沖縄市境界道路について、①事業長期化の理由。②残物件4件の工事補償、調査設計費、助成金交付の継続。③直接施行はどのようなく場合に実施するか。手続方法、直接施行に要する費用の助成金交付が検討できないか伺う。

**答弁 都市計画部長** ①長期化の理由は、宅地の一部で補償交渉が難航し、歩道等の工事の未着手が要因である。②再度難航している地権者への交渉、補償説明を行い、事業進捗に向けて合意形成を図るよう組合への指導助言を行い、支援を検討していく。残物件の助成金交付の継続は、これまでの助成の成果を検証、財政当局とも調整し、今後検討したい。③直接施行は仮換地保証



一 江洲土地区画整理事業について

高江洲賢治

**二 地産地消について**

**質問** 市内の小中学校における地産地消と地元企業優先使用の状況を伺う。

**答弁 指導部長** 今年5月の市内小中学校の消耗品費の購入状況は、すべての学校で市内業者を活用しており、購入品目の7割である。市内業者で調達できないものは市外業者に発注している。また予算配分の厳しさもあり、安い値段で大手業者から購入しているものもある。今年4月には各学校の指導者を集め市内業者を優先活用するよう協力を依頼した。

**質問** 事業の税収入等の効果と合併時の沖縄市と境界道路整備事業の趣旨を考慮し、境界道路に関する費用の継続交付について市長の見解を伺う。

**答弁 市長** これまで機会あるごとに、組合の事務局を含めた理事の方々からも報告を受け支援等を継続してきた。担当部局が答えたところ、大事なことは組合みずから事業に取り組み、責任において事業の観点から学校で活用する物品については、校長会等で周知徹底等を十分に図り、地元企業を優先活用していく。

**質問** 下水道整備について

**答弁 指導部長** 今後とも地産地消の観点から学校で活用する物品については、校長会等で周知徹底等を十分に図り、地元企業を優先活用し、連2-52号線道路改築事業の進捗状況を伺う。

**質問** 下水道整備について

**答弁 建設部長** 平成22年3月末現在の普及率は石川地区97・37%、具志川地区59・26%、勝連地区63・84%、与那城地区46・82%。今後は

**三 教育環境について**

**質問** 下水道整備の現状と進捗状況を伺う。

**答弁 建設部長** 与勝一周道路の計画は進捗していない。勝連2-52号線道路改築事業は事業再評価対象となつて新ルートを選定し、早めの事業効果を発現するため、計画変更



一 地産地消について  
二 下水道整備について  
三 教育環境について

島袋行正



一 行財政の健全化について  
二 新石川浄水場の周辺整備について  
三 本市内での暴走行為の現状について  
四 うるま市観光協会設立について

安慶名正信  
あけい まさのぶ



一 土帝君祭について  
二 県道37号線について

永玉榮靖  
ながたまえい

**質問** ①議員定数条例、各種特別職等の改善、職員の定数適正化の今後の取り組みを伺う。②指定管理者による公共施設の管理委託の歳出抑制効果額を伺う。③市民サービスの公平性、維持管理費などを考え、統合庁舎建設を計画しているが分庁方式と比較した削減効果額を伺う。

**答弁** 総務部長 ①条例の発案件は議員と長の双方にある。議会は民意を代表する重要な機関であり、長から発案するのはなじまない。特別職等は、うるま市議員報酬及び特別職給料審議会で審議し答申。職員適正化計画については目標年次の平成26年までに300人を削減し830人とする。②指定管理者制度を導入し2007施設のうち51施設を導入、平成21年度までの累計効果額は8311万7000円である。

**答弁** 企画部長 ③統合庁舎建設については、利用者の利便性の向上、簡素で効率的な行政運営、分庁方式による課題の解消を図る。削減効果額については、現時点では示せない。

**質問** ①現在の進捗状況。②開放部分の管理体制と本市の役割。③多目的広場の活用方法と地域との連携。

**答弁** 企画部長 ①現在、原水貯水調整池の建設工事中である。②沖縄県企業局と旧石川市で管理基本協定書を締結。③管理については地元美原自治会から管理要請があり、その方針で検討。

**質問** 本市内における暴走行為の現状と取り締まり対策について。

**答弁** 市民部長 単発的な騒音妨害による通過車両で暴走的なものはない。

**質問** ①観光協会設立に向けた現在の進捗状況について。②協会設立への本市の支援、設立後の支援策について。

**答弁** 経済部参事 ①関係団体と作業を進め、発起人会が11月、結成総会が来年3月末、協会事務局開設を平成23年4月1日を目指。②本市の支援策等については観光関連施設の指定管理、イベント等の委託、物産関連事業の推進委託業務などを支援として実施したい。

**質問** 土帝君祭について

**答弁** 経済部参事 県としては、県道37号線は昭和28年9月28日に路線認定され、昭和49年6月11日の国道2日に町の主催行事として予算措置し行われてきたと伺っている。

**質問** 県の方に再測量を入れてもらいたいと申し上げて、前回6月議会にて、道路敷地内へ管理者の許可なく設置することはできない。また新たな道路整備においては、この部分に分筆され地目も公衆用道路となっている。現状としては道路敷地にブロック塀の一部と柱が入っている状況にある。この件は、道路法第4条及び第91条第2項において、道路敷地内へ管理者の許可なく設置することはできない。また新設の指定管理、イベント等の委託、物産関連事業の推進委託業務などの部署で管理していく。理解を願いたい。

**質問** 県道37号線について

**答弁** 建設部長 県としては、道路調査の成果として道路敷と宅地敷に分筆され地目も公衆用道路となっている。現状としては道路敷地にブロック塀の一部と柱が入っている状況にある。この件は、道路法第4条及び第91条第2項において、道路敷地内へ管理者の許可なく設置することはできない。また新設の指定管理、イベント等の委託、物産関連事業の推進委託業務などの部署で管理していく。理解を願いたい。





**質問** 東埠頭整備事業の見通しと事業予算について。

**答弁** 経済部参事 国交省が全国に103港ある重点港湾から選択と集中の考え方に基づき中城湾港を選定しました。事業費予算はしゆんせつ整備

**質問** 東埠頭整備事業の見通しと事業予算について。

**答弁** 経済部参事 国交省が全国に

うるま市内で児童虐待と認定している虐待件数とその対応。虐待防止、対応策の市民への周知広報等は十分か。

**質問** 保育、教育、福祉について

**答弁** 福祉部長 8月末現在、虐待の相談及び通報は14件。確認を行い虐待と認定したのは14件中9件で、ネグレクト5件、心理的虐待4件。市へ通報があつた場合、担当職員がまず現場を訪問し、直接児童の状況を目で見て確認する。直接面談出来なかつた場合には、近隣や民生委員などからの情報収集などにより、関係する機関等がないか確認を行い、連携し児童の保護にあたる。相談窓口の周知は広報誌、ホームページのほかチラシ、パンフレットを自治会、学校、保育所、児童館などへ配布している。また訪問する際、対象世帯の周辺にも配布しながら情報収集にあたっている。今年7月からはSOS相談メールでの相談受付を開始している。

**質問** 東埠頭整備事業の見通しと事業予算について。

**答弁** 総務部長 特殊な専門職、消

防業務については、さまざまなシミュレーションに基づいた再検討を実施し、市長を本部長とする行政改革推進本部会議において議論、全



一 保育、教育、福祉について  
二 経済と雇用について  
三 行財政改革について

花城克也

うるま市内で児童虐待と認定している虐待件数とその対応。虐待防止、対応策の市民への周知広報等は十分か。

事業に関しては継続事業として平成23年度の概算要求に盛り込まれているが、東埠頭整備事業は新規事業枠となるため平成23年度の概算要求には盛り込まれていないとのこと。

三 行財政改革について

**質問** 職員の定員適正化全体計画の中での消防本部の現場の状況及び対応は。

**答弁** 消防長 市の人口は増加傾向にあり高齢化社会の到来、住民意識の変化等に伴い、緊急需要は年々増加にあり、緊急出動件数は、平成17年度4432件、平成21年度522件、5年間で790件増え、率にして約15%増加。現在123人体制となつており、定員適正化計画による平成26年までの107人体制については、救急、救助、火災鎮圧及び防御等、相当厳しい状況である。

**質問** 東埠頭整備事業の見通しと事業予算について。

**答弁** 総務部長 特殊な専門職、消

防業務については、さまざまシミュレーションに基づいた再検討を実施し、市長を本部長とする行政改革推進本部会議において議論、全

去る11月12日、東京都・日本都市センター「コスモスホール」において全国市議会議長会第89回評議員会が開催された。

評議員会では、全国9部会から提出の18議案、決議、平成21年度決算について審議された。九州部会からは、「国による子宮頸がんの予防措置等の実施の推進について」「九州における高速交通網の整備充実について」の2議案が可決された。



## 平成22年9月第56回うるま市議会定例会議決結果

議案番号	案件名	議決結果
発議第12号	米国原子力潜水艦のホワイトビーチ寄港に反対する意見書	原案可決
発議第13号	米国原子力潜水艦のホワイトビーチ寄港に反対する抗議決議	〃
報告第14号	平成21年度決算に基づくうるま市健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	報告
報告第15号	専決処分の報告について（公園内の事故）	〃
報告第16号	専決処分の報告について（車両事故）	〃
報告第17号	専決処分の報告について（車両事故）	〃
報告第18号	専決処分の報告について（与勝中学校校舎増改築併行防音工事（建築1工区））	〃
報告第19号	専決処分の報告について（与勝中学校校舎増改築併行防音工事（建築2工区））	〃
報告第20号	専決処分の報告について（車両事故）	〃
認定第1号	平成21年度うるま市一般会計歳入歳出決算認定について (歳入 46,397,709,520円、歳出 45,555,341,479円、差額 842,368,041円)	認定
認定第2号	平成21年度うるま市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について (歳入 16,492,772,448円、歳出 18,452,439,710円、差額 △1,959,667,262円)	〃
認定第3号	平成21年度うるま市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について (歳入 2,940,287,177円、歳出 2,908,760,137円、差額 31,527,040円)	〃
認定第4号	平成21年度うるま市老人保健特別会計歳入歳出決算認定について (歳入 43,978,321円、歳出 42,204,834円、差額 1,773,487円)	〃
認定第5号	平成21年度うるま市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について (歳入 7,028,111,959円、歳出 6,894,118,087円、差額 133,993,872円)	〃
認定第6号	平成21年度うるま市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について (歳入 17,904,681円、歳出 17,426,230円、差額 478,451円)	〃
認定第7号	平成21年度うるま市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について (歳入 679,266,685円、歳出 671,551,677円、差額 7,715,008円)	認定 (賛成多数)
認定第8号	平成21年度うるま市水道事業会計決算認定について (歳入 2,773,837,407円、歳出 2,686,605,259円、差額 87,232,148円)	認定
質問第3号	人権擁護委員候補者の推薦について	適任
議案第61号	平成22年度うるま市一般会計補正予算（第3号） (補正額：2,025,237千円、補正後予算：45,062,561千円)	原案可決
議案第62号	平成22年度うるま市国民健康保険特別会計補正予算（第2号） (補正額：△42,334千円、補正後予算：18,708,306千円)	〃
議案第63号	平成22年度うるま市老人保健特別会計補正予算（第1号） (補正額：1,773千円、補正後予算：4,804千円)	〃
議案第64号	平成22年度うるま市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号） (補正額：12,021千円、補正後予算：725,940千円)	原案可決 (賛成多数)
議案第65号	平成22年度うるま市介護保険特別会計補正予算（第1号） (補正額：129,026千円、補正後予算：7,346,730千円)	原案可決
議案第66号	平成22年度うるま市公共下水道事業特別会計補正予算（第1号） (補正額：56,497千円、補正後予算：2,362,602千円)	〃
議案第67号	平成22年度うるま市農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号） (補正額：1,994千円、補正後予算：19,229千円)	〃
議案第68号	うるま市営住宅条例の一部を改正する条例 (うるま市営住宅の位置表示を住所表示と統一させるための条例改正)	〃
議案第69号	うるま市市道路線の廃止及び認定について	〃
議案第70号	うるま市介護保険高額介護サービス資金貸付基金条例の一部を改正する条例 (基金運用益金を介護保険特別会計に整理し有効に活用するための条例改正)	〃
議案第71号	うるま市建築確認申請等手数料条例の一部を改正する条例 (建築確認申請手数料等の料金を改正する条例改正)	〃
議案第72号	うるま市火災予防条例の一部を改正する条例（省令の改正に伴う条例改正）	〃
議案第73号	うるま市消防手数料条例の一部を改正する条例 (地方公共団体の手数料の標準に関する政令の一部改正に伴う条例改正)	〃
議案第74号	訴えの提起について（建物明渡等請求事件についての訴え）	〃
陳情第94号	県産品の優先使用について（要請）	採択
陳情第95号	地元産品奨励及び地元企業優先使用について（要請）	〃

## 平成22年10月第57回うるま市議会臨時会議決結果

議案番号	案件名	議決結果
選挙第1号	議長の選挙	当選人 (西野一男)
選挙第2号	副議長の選挙	当選人 (東浜光雄)
報告	常任委員会委員の選任について ○企画総務委員会(9人) (委員長:仲本辰雄、副委員長:仲程孝、兼本光治、川野進也、田中直次、永玉栄靖、 名嘉山隆、宮里朝盛、松田久男) ○建設委員会(8人) (委員長:金城勝正、副委員長:大屋政善、奥田修、幸地政和、平良榮順、高江洲賢治、 中村正人、宮城茂) ○教育福祉委員会(8人) (委員長:下門勝、副委員長:又吉法尚、伊波良紀、喜屋武力、佐久田悟、田仲康和、 照屋義正、東浜光雄) ○市民経済委員会(8人) (委員長:喜屋武正伸、副委員長:平正盛、石川真永、伊盛サチ子、久高唯昭、 德田政信、名嘉眞宜徳、比嘉敦子)	選任 (33人)
報告	議会運営委員会委員の選任について (委員長:川野進也、副委員長:久高唯昭、伊盛サチ子、喜屋武正伸、金城勝正、下門勝、 德田政信、名嘉眞宜徳、中村正人、仲本辰雄、東浜光雄、宮里朝盛)	選任 (12人)
選挙第3号	中部北環境施設組合議会議員の選挙 (石川真永、大屋政善、下門勝、永玉栄靖、名嘉山隆、比嘉敦子、東浜光雄)	当選人 (7人)
選挙第4号	中部衛生施設組合議会議員の選挙 (喜屋武正伸、高江洲賢治、名嘉眞宜徳、松田久男)	当選人 (4人)
選挙第5号	沖縄県後期高齢者医療広域連合組合議会議員の選挙 (幸地政和)	当選人 (1人)
発議第14号	うるま市議会広報編集調査特別委員会の設置について	原案可決
報告	うるま市議会広報編集調査特別委員会委員の選任について (委員長:名嘉眞宜徳、副委員長:伊盛サチ子、大屋政善、奥田修、喜屋武正伸、平正盛、 德田政信、仲本辰雄、名嘉山隆、又吉法尚)	選任 (10人)
発議第15号	うるま市議会基地対策特別委員会の設置について	原案可決
報告	うるま市議会基地対策特別委員会委員の選任について (委員長:宮里朝盛、副委員長:兼本光治、喜屋武力、佐久田悟、下門勝、平良榮順、 田中直次、田仲康和、永玉栄靖、仲程孝、又吉法尚、松田久男)	選任 (12人)
発議第16号	うるま市議会史編さん特別委員会の設置について	原案可決
報告	うるま市議会史編さん特別委員会委員の選任について (委員長:伊波良紀、副委員長:松田久男、石川真永、久高唯昭、幸地政和、照屋義正、 比嘉敦子、宮城茂)	選任 (8人)
議案第75号	監査委員の選任について (奥田修)	同意
報告	うるま市都市計画審議会委員の選任について (喜屋武正伸・金城勝正)	選任 (2人)

# うるま市議会組織構成図

議長 西の野一 お男副議長 東浜光雄

平成22年10月20日

任期 { 自 平成22年10月20日  
至 平成26年10月19日

議会運営委員会 (12人)		常任委員会									
		企画総務(9人)			建設(8人)			教育福祉(8人)			市民経済(8人)
○ 川久伊喜	の野久唯昭正	進也	しな唯吉	や也	なか仲	もと本	たつ辰	お雄	しち下	じょう門	まさ勝
○ 金下	だか盛	ただ唯	あさ吉	なか程	ほほん	よつ光	たかし孝	まつ善	また又	よし吉	ひさ尚
○ 金下	もり盛	さち子	さち子	かね兼	もと本	みつ光	はる治	せん政	い伊	よし良	ひ良
○ 金下	喜屋武	じょう城	じょう城	かわ川	の野中	しん直	うべ次	まさ政	き喜屋	ん武	さ佐久
○ 金下	じょう門	まさ正	まさ正	た田	なか中	なお直	やすし靖	えい榮	さ佐久	だ田	たか田
○ 金下	とく徳	まさ政	まさ政	ながたま	え永玉	たかし隆	たかし隆	けん賢	たか田	なか田	たか田
○ 金下	な嘉真	ぎ宜	ぎ宜	ながたま	な嘉山	たかだ	お男	まさ正	たてて	や仲屋	よし和
○ 金下	なか中	ま正	ま正	まつまつ	まつまつ	ひ久	じい朝	まさ正	ひ東	はま浜	ひ比
○ 金下	仲東	とも本	とも本	ひま浜	ひま浜	ひま浜	ひま浜	まさ正	ひま浜	ひま浜	ひま浜
特別委員会											
基地対策(12人)		議会広報調査(10人)			議会史編さん(8人)				議員数		
○ 宮兼喜	ざと里朝	ちょう盛	せい治	○ 名嘉	ま真	ま宣	とく徳	○ 伊	い伊	は波	よし良
○ 金下	もと本	みつ光	はる治	○ な嘉	い伊	い伊	こサチ子	○ 松	まつ松	だ田	ひさ久
○ 金下	佐久田	じょう門	まさ勝	○ 佐久	大奥	大奥	政	○ 石久	石久	かわ川	お男
○ 金下	平良	ら良	じん順	○ 佐久	喜屋	喜屋	修	○ 久こう	こう幸	だか高	えい永
○ 金下	田田	なか中	じゅん順	○ 幸正	平	平	のぶ信	○ 地照	てる照	ち地	昭
○ 金下	仲康	なか仲	じゅん次	○ 正まさ	とく徳	とく徳	のぶ信	○ ひび	ひび	や屋	和
○ 金下	永玉栄	えい栄	じゅん和	○ 佐久	靖	仲	雄	○ が嘉	が嘉	が嘉	正
○ 金下	仲程	ほど程	じゅん尚	○ 佐久	吉	吉	茂	○ き城	き城	き城	茂
議員の年齢											
法定数	34人	最高齢	68歳								
条例定数	34人	最年少	38歳								
現員数	34人	平均	56歳								
政 党						会 派					
公明	2人	新政クラブ	11人								
日本共産党	2人	いぶきの会	8人								
社会民主党	1人	かけはし	6人								
沖縄社会大衆党	1人	21世紀の会	4人								
政党そぞう	1人	公明・市民会議	3人								
無所属	27人	日本共産党	2人								

○委員長 ○副委員長 (委員は五十音順)

# うるま市議会議場配置図

(具志川本庁舎4階)

事務局	事務局	マイク コントロール
-----	-----	---------------

局長 議長

		徳田 敏	高安 正秋
補助席	補助席	会計 管理者	指導部 参事

上間 秀二		
経済部 参事	補助席	補助席

島袋 宗康	瀬嵩 政宏	松田 富雄	登川 謙二郎
経済部長	都市計画部 長	建設部長	市民部長

真栄喜 清次	安慶名 義秀	森根 功	照屋 寛美	謝敷 久武
消防長	水道部長	指導部長	教育部長	教育長

答弁席

島袋 俊夫	榮野川 盛治	当間 重春	喜納 修	根路銘 安則
市長	副市長	企画部長	総務部長	福祉部長

質問席

## いぶきの会

10 平 正盛	9 仲程 孝	8 又吉 法尚
---------------	--------------	---------------

## 新政クラブ

7 幸地 政和	6 佐久田 悟	5 喜屋武 力	4 兼本 光治
---------------	---------------	---------------	---------------

## 公明・市民会議

3 田仲 康和	2 比嘉 敦子	1 仲本 辰雄
---------------	---------------	---------------

## 日本共産党

22 宮里 朝盛	21 高江洲 賢治	20 伊盛 サチ子	19 田中 直次
----------------	-----------------	-----------------	----------------

18 名嘉眞 宜徳	17 奥田 修	16 下門 勝	15 喜屋武 正伸
-----------------	---------------	---------------	-----------------

## かけはし

14 平良 榮順	13 名嘉山 隆	12 照屋 義正	11 松田 久男
----------------	----------------	----------------	----------------

34 西野 一男	33 金城 勝正	32 東浜 光雄	31 石川 眞永
----------------	----------------	----------------	----------------

30 宮城 茂	29 永玉榮 靖	28 伊波 良紀	27 川野 進也
---------------	----------------	----------------	----------------

26 久高 唯昭	25 大屋 政善	24 中村 正人	23 徳田 政信
----------------	----------------	----------------	----------------

傍聴席 (5階)

※12月1日から12月定例議会が開催されます。議案審議及び一般質問等が予定されていますので、多くの市民の方々の傍聴をお待ちしています。

また、うるま市議会では、定例会本会議の模様をインターネットでライブ中継しています。その他にも会期日程（事務局問合せ）、一般質問通告、意見書・決議等も掲載していますので併せてご覧ください。

☆うるま市議会ホームページアドレス <http://www.city.uruma.lg.jp/1/893.html>

## 沖縄県市議会議員・事務局職員研修会

県内11市の市議会議員・事務局職員研修会が11月2日、那覇市（マリエールオークパイン）で開催された。当日は議員・事務局職員総勢330名が参加し、「議会人が知りたい危機管理術」をテーマに、市町村アカデミー客員教授で元市川市議会事務局長を勤めた大塚 康男 氏を講師に招き、議員の資質向上を図るために政務調査、所管事務調査を行う視察、議会における議員の発言等について講演をいただきました。

参加した議員・事務局職員は質疑応答や熱心にメモを取るなど、今後の議会活動を行う上で実りのある研修会となりました。

また、研修終了後は、各市の議員・事務局職員が交流会を通して議会活動に関する情報交換などで意見を交わしました。



研修会風景



講演をする大塚 康男 氏